

11月 通常会議

11月25日(水) ▶ 12月22日(火) **28日間**

新型コロナウイルス対策をはじめとする施策に対し 30人の議員が質問、市と活発な議論を展開

11月25日、11月通常会議を開会し、12月22日までの28日間、補正予算や条例の改正などを審議しました。質疑・一般質問では30人の議員が登場。新型コロナウイルス感染症(以下、「新型コロナウイルス」)対策のほか、なぎさ公園周辺魅力向上プロジェクトや総合計画第2期実行計画の策定など市政全般にわたる多様な質問があり、市と活発に議論を行いました。

最終日には、議長が歳末のあいさつとして、令和3年においてもコロナ禍の収束まで依然として困難な状況が続くと推察されるが、二元代表制の一翼を担う市議会として、意思決定などの権能を十分に発揮し、市民の思いを市政に届けるため、全力を傾注していく決意を述べました。

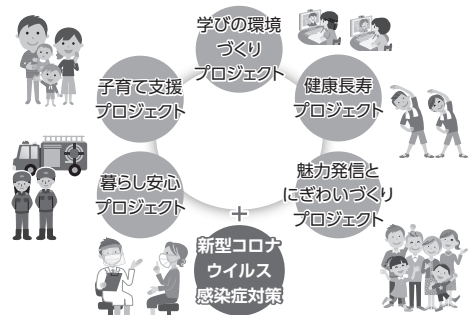
市政全般に対し 多様な質疑・一般質問を展開

市は令和2年9月に清水副市長をリーダーに6部局で構成する「なぎさ公園周辺魅力向上プロジェクト」を立ち上げ、なぎさ公園およびその周辺の魅力とにぎわいの創出に向けて部局横断的に取り組みを進めています。質疑・一般質問では本プロジェクトに対し、県立琵琶湖文化館の後継施設の立地に関する県への要望や、なぎさ公園のゾーニングの考え方、なぎさ公園活性化に向けた財源にふるさと納税を活用することなどについて質問がありました。



なぎさ公園の沿岸で実施された水上飛行機の実証飛行

計29議案を審議
全議案を可決・同意・認定
本通常会議では補正予算や条例の改正など計29件の議案が市長から提出されました。提出された議案には、総合計画基本構想における基本政策に基づき、35の施策を掲げ目標を定めた第2期実行計画のほか、地方独立行政法人市立大津市民病院の業務運営の改善などを目的とした第2期中期目標の策定、大津市・志賀町合併建設計画の計画期間の延長などがあり、各常任委員会において慎重に審査しました。



総合計画第2期実行計画におけるリーディングプロジェクト(イメージ)

た指標の在り方を検討するべきという意見や、重点的に取り組むことで計画全体を先導する事業と位置付けたリーディングプロジェクトに、「障害者福祉」が盛り込まれなかったことは十分であるという意見などがありました。

市民病院の中期目標策定については、市民病院は新型コロナウイルスへの対応を通じ感染症指定医療機関としての役割が再評価されており、地域医療拠点としての役割にもさらに期待が寄せられているとして、中期目標の達成に向け、市が設置者としての責任を果たすことや、市が病院、市民病院評価委員会と連携することを求める意見がありました。



市民病院に新設された感染症ER

採決の結果、全ての議案を可決・同意・認定しました。

このほか、新型コロナウイルス対策に関連した質問をはじめ、地域の公共交通に関する質問、交通安全対策、子どもの読書活動やごみ行政に関する質問など、多様な視点から質疑・一般質問が行われ、市と活発に議論しました。(詳細は6〜10ページを参照)

11月通常会議の日程

- 11月25日(水) 本会議(議案の提案説明ほか)
総務常任委員会
- 12月3日(木)～8日(火)
本会議(質疑・一般質問)
- 10日(木) 予算決算常任委員会(補正予算の審査)

- 12月14日(月) 各常任委員会
- 16日(水) 予算決算常任委員会
(補正予算の討論、採決)
- 18日(金) 各特別委員会
- 22日(火) 本会議(議案の討論、採決ほか)